

ユネスコ無形文化遺産とは

- 「無形文化遺産」とは、芸能や伝統工芸技術などの形のない文化であって、土地の歴史や生活風習などと密接に関わっているもののこと。
- ユネスコの「無形文化遺産保護条約」では、この無形文化遺産を保護し、相互に尊重する機運を高めるため、登録制度を実施。
- 2010年には、「フランスの美食術」などの食に関する無形文化遺産が登録。

無形文化遺産の例



伝統工芸技術
(結城紬)

芸能(能楽)

社会的慣習・行事
(日立風流物)

食に関する無形文化遺産の例



フランスの美食術(2010年)

メキシコの伝統料理(2010年)

地中海料理(2010年)

ケシケキの伝統(2011年)

スペイン、ギリシャ、イタリア、モロッコ

トルコ